

「寒波による、ガス給湯器の凍結にご注意ください」

2025年2月3日
伊万里ガス株式会社

ガス給湯器には凍結防止機能（凍結予防ヒーターや凍結防止運転機能）が搭載されており、給湯器内部は凍結しにくくなっております。

ただし、ガス給湯器の給水・給湯・追いだきふろ配管が屋外に露出していると、配管が凍結してしまう場合があります。

万一凍結した場合は、自然に解凍するまでお待ちいただくことをおすすめいたします。

■安全上の重要注意事項



①寒波の予報がでたら

おふろの給湯栓からごく少量のお水を出しっぱなしにしておいてください。
追いだき付ふろがまの場合は浴槽に残り湯を残したままにしておいてください。



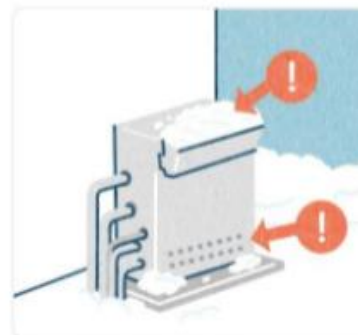
②給湯機器の電源プラグは抜かない

給湯機器は外気温がある程度下がると凍結予防の安全装置が自動的に作動し、機器本体の凍結を予防します。（水抜きした場合は除く）



③凍結してしまったら

外気温が上がり自然に解凍するまでお待ちください。
給湯機器や配管を温めるために熱湯をかけるのはお止めください。機器や配管が破裂する恐れがあります。



④雪が降り積もったら

給湯機器の給気・排気口や排気筒に積もった雪を取り除いてください。
不完全燃焼や異常着火が発生し、事故や故障の原因となります。

※給湯機器を使用中や使用後しばらくは排気口付近、排気カバー付近が高温になりますので注意してください。

※「㈱ノーリツ」ホームページ引用

尚、パソコン・スマートフォンで「ガス給湯器 凍結防止」で検索すると、「凍結予防方法・対処方法」を閲覧できますので、ご参照下さい。